



第5号

ROBOUJUKU



発行 R5.10.15

山口市教育委員会
社会教育課

佐山・阿東地域特集号

地域や学校での活動をご紹介します。

佐山小学校

講師：中藤 保さん、平岡繁子さん
活動名：箏・尺八教室



5年生対象の「箏・尺八教室」です。令和4年度も、平岡繁子さん、中藤 保さんをはじめ6名の方々から、日本の伝統文化である2つの楽器の魅力を教えていただきました。佐山小学校での、この活動は、10数年にわたり継続している恒例の伝統的行事となっています。



徳佐小学校

講師：徳佐婦人会
活動名：3世代交流会



コロナで開催を見送られていた3世代交流会が久しぶりに実施され、1年生から4年生の児童が参加させていただきました。一緒にフォークダンスを踊ったり、竹とんぼの飛ばし方を教わったりして地域のお年寄りの皆さんと交流を行いました。小学生からは「大きなかぶ」の劇やリコーダーの演奏を披露しました。会食も行われ、楽しく交流することができ、地域の皆さんにも大変喜んでいただきました。

文部科学省より

コミュニケーション能力を育む為には

- (1) 自分とは異なる他者を認識し、理解すること
- (2) 他者認識を通して自己の存在を見つめ、思考すること

路傍塾活用は学びのみならず
異年齢の人とのふれあいになり、
コミュニケーション育成につながります。



阿東東中学校

講師 徳佐りんご組合（15事業所）
活動名：りんご園での職場体験学習



2年生が、「なかおりんご園」さんで、りんごの収穫や葉摘みなどの仕事を体験させていただきました。多くの貴重な体験をさせていただくと共に、実際に働く大人の姿や思いに触れるなかで、働く上で大切なことややりがいなどをたくさん学ぶことができました。



生雲小学校

講師：生雲卓球サークル
活動名：クラブ活動



久しぶりに、卓球サークルの5名の方々に来ていただき、子どもたちに卓球を教えていただきました。初めて卓球をする子もいて、初めはなかなか打ち返せなかったけど、やさしく教えていただき、打ち返せるようになりました。子どもたちは、ほめられると得意そうに喜んでいました。



阿東中学校

講師：阿東中学校学校応援団
活動名：休日の部活動指導



今までの部活指導では、教員が全く経験のない種目を顧問として指導する機会が多くありましたが、現在の阿東中は、地域の専門的な知識と技術をもつ方の指導により、生徒のモチベーションアップと技術力の向上に加え、教員の人事異動の影響を受けない継続的な指導も可能となっています。また、地域ぐるみで子どもの成長を見守るという点でも、好影響が出ています。

さくら小学校

講師：あとう夢語太鼓振興会
活動名：和太鼓の練習



令和4年11月4日(金)に実施された「さくらっ子発表会」及び令和4年11月18日(金)に実施された「山口県へき地・複式教育研究大会」における、5・6年生の和太鼓発表に向けた練習の様子。週に1~2回、阿東地域交流センター地福分館へ行き、「あとう夢語太鼓振興会」の村上さんから指導を受け、みんなで息を合わせ、格好よく太鼓をたたくことができるようになりました。



インタビュー

阿東地域のみならず山口市全域で活躍しておられる

『あとう夢語太鼓振興会』代表の村上 航さんに熱き思いを尋ねました。

Q1 ろぼう塾に登録されたわけは？

「和太鼓」の音は人の心、特に日本人には何かを訴え掛ける不思議な力を持っていると感じています。そして和太鼓演奏は「聴いてもらう」だけでなく「観てもらう」「感じる」ものだと思っています。演奏は上手下手ではなく「一所懸命」が観ている者に真っ直ぐに伝わり、全身で音の波動を感じるすることができます。

子どもにとって(大人もですが)普段はあまりできない「力いっぱい大きな音を出す」と「腹の底から大きな音を出す」をみんなで気持ちを揃えて一所懸命に打ち込むことができる(そうしたくなる)のが和太鼓演奏です。「和太鼓」の不思議な力、楽しさを知ってもらいたくて登録しました。



Q2 和太鼓の魅力とは？

和太鼓は木と動物の皮革からできています。バチも木で作られています。生命をいただいて作られた楽器です。だから心に響く音を出してくれます。太鼓の面にバチを当てれば音は出ます。メロディーを奏でる訳ではないので、音階はなく強弱だけです。でも、だからこそ奥が深いのです。同じようにたたいても、なかなか同じ音は出せません。大きな音を出すためには、バチをしっかりと握って腕を高く上げ打ち込む。小さな音は細かく優しく面に触れる。曲を演奏するなら、オーケストラのように楽譜を見ながら演奏することはないのでリズムを覚えなければなりません。しかも、みんなで音を合わせるとなると他の人の音、動きを気にしながら自分も間違えないように…、難しい顔でたたくと観ていて楽しくありません。単純ではないのです。だから面白いのです。

「太鼓を介して、老若男女が夢を語り合えたら…」がチーム名の由来です。子ども達と一緒に活動すること。同じ目標に向かって汗を流すこと。イベントに呼んでもらい練習の成果を披露できること。本番前の緊張感を味わえること。演奏後の力を出し切った達成感、チームの一体感、そして何よりも観てくれた方々からいただく「元気をもらったよ!」の一声が最高の魅力です。

まちの先生になろう まちの先生に教わろう



山口市教育支援ネットワーク

山口市教育委員会社会教育課

〒753-0074 山口市中央五丁目14番22号

Tel 083-934-2865 Fax 083-934-2661

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp>

詳しくは

メール s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp